

契約番号 2026006208-20

工事名 笹ヶ瀬右岸幹線(21工区)ほか汚水管埋設工事

質問1	施工代価表第100号表において、トラック普通型7～8 t単価は、単位(日)は令和7年度版建設機械等損料表 【15欄】、単位(時間)は令和7年度版建設機械等損料表 【13欄】を採用していますか？
回答1	施工代価表第0100号表において、トラック普通型7～8 t積単価は、単位(日)は令和7年度版建設機械等損料表 【15欄】、単位(時間)は令和7年度版建設機械等損料表 【13欄】を採用しています。
質問2	施工代価表第183号表において、夜間作業無ですか？
回答2	施工代価表第0183号表の砂基礎設置工(機械施工)(市場単価)は、夜間作業有とすべきところを誤って夜間作業無としています。施工代価表第0183号表では、見積参考資料のとおり積算してください。工事契約後は、岡山市工事請負契約約款第18条(条件変更等)によるものとします。
質問3	施工代価表第193号表において、夜間作業無ですか？
回答3	施工代価表第0193号表の取付管布設および支管取付工(市場単価)は、夜間作業有とすべきところを誤って夜間作業無としています。施工代価表第0193号表では、見積参考資料のとおり積算してください。工事契約後は、岡山市工事請負契約約款第18条(条件変更等)によるものとします。
質問4	施工代価表第245号表において、ゴム入りアスファルト乳剤PKR単価は、物価資料のゴム入りアスファルト乳剤PKR-Tとゴム入りアスファルト乳剤PKR-T・PKR-Sの平均価格を採用していますか？
回答4	施工代価表第0245号表排水性舗装・表層(車道・路肩部)のゴム入りアスファルト乳剤PKRは、物価資料に掲載の「ゴム入りアスファルト乳剤PKR-T、PKR-S」と「ゴム入りアスファルト乳剤(PKR-T)」の平均値を採用しています。
質問5	施工代価表第265号表ケーシング引上げ工φ2000において、圧入機が揺動方式呼び径1500mm(施工代価表第266号表)となっていますが、呼び径1500mmで算出すればよろしいですか？
回答5	施工代価表第0265号表ケーシング引上げ工φ2000において、圧入機の時間当たり運転費は、呼び径φ2000の揺動圧入機の労務費、燃料消費量及び圧入機損料を採用すべきところを、誤って呼び径φ1500の揺動圧入機の労務費、燃料消費量及び圧入機損料を採用しています。施工代価表第0265号表では、圧入機の時間当たり運転費は呼び径φ1500の揺動圧入機の労務費、燃料消費量及び圧入機損料で積算してください。工事契約後は、岡山市工事請負契約約款第18条(条件変更等)によるものとします。
質問6	施工100号表において、トラック普通型7～8 t単価は、単位(日)は令和7年度版建設機械等損料表 【15欄】、単位(時間)は令和7年度版建設機械等損料表 【13欄】を採用していますか？
回答6	回答1を参照してください。

質問7	施工193号 取付管布設および支管取付工(市場単価)は、夜間作業でよろしいでしょうか？
回答7	回答3を参照してください。
質問8	施工265号 ケーシング引上げ工 Φ2000 圧入機が呼び径Φ1500mmでしょうか？
回答8	回答5を参照してください。
質問9	中東情勢等の緊迫により、塩ビ製品等の材料の大幅な値上げが予想されています。本工事採用の単価から値上げが確認された場合は、変更対応していただけますか。
回答9	特別な要因により工期内に主要な工事材料の価格に著しい変動を生じ、請負代金額が不相当となったときは、岡山市工事請負契約約款第26条（貸金又は物価の変動に基づく請負代金額の変更）に基づく協議の対象となります。
質問10	本工事の単価適用年月日は、令和8年3月ですが、物価資料ベースで4月以降に大幅な値上がり確認されている材料もあると思われます。（例：アスファルト合材等）受注後、変更対応していただけますか。
回答10	回答9を参照してください。
質問11	施工第22号、26号、28号、30号、32号、34号、36号、38号、40号、42号、44号、46号代価表 諸雑費の対象のトラック損料はクレーン付トラック運転4t級 2.9t吊のことでいいですか？
回答11	施工代価表第0022号表、第0026号表、第0028号表、第0030号表、第0032号表、第0034号表、第0036号表、第0038号表、第0040号表、第0042号表、第0044号表、第0046号表において、諸雑費の対象となるトラック損料は、クレーン付トラック運転4t級2.9吊です。
質問12	見積参考資料 8 その他 ⑧ の1本当たり諸雑費で有効数字4桁にまるめますか？
回答12	見積参考資料8その他⑧の1本あたり諸雑費については、労務費及び機械損料の合計額に諸雑費率を乗じた金額を上限として計上しており、単位当りの金額が有効数字4桁となるように端数処理を行っています。
質問13	工種第69号表 施工第265号 表題部にはφ2000とされていますが、施工第266号 圧入機はφ1500となっています、2000と 1500のいずれを採用されていますか？
回答13	回答5を参照してください。

質問14	工種第24号表－施工第182号表の積算条件が「夜間補正なし」となっていますが、工事内訳表では夜間労務となっています。
回答14	施工代価表第0182号表の砂基礎工（機械施工）は、夜間補正ありとすべきところを誤って夜間補正なしとしています。施工代価表第0182号表では、見積参考資料のとおり積算してください。工事契約後は、岡山市工事請負契約約款第18条（条件変更等）によるものとします。
質問15	工種第28号表－施工第193号表の積算条件が「夜間作業無」となっていますが、工事内訳表では夜間労務となっています。
回答15	回答3を参照してください。
質問16	施工第253号表に「排水性舗装に施工」とありますが、土木工事標準単価に排水性舗装に施工する場合の補正係数は適用していますか。している場合は、補正係数をご教示ください。
回答16	施工代価表第0253号表高視認性区画線設置工の夜間_リップ式（溶融式）【手間のみ】の単価は、見積を採用しています。423円/mを計上しています。
質問17	施工第265号表のケーシング引き上げ工はφ2000ですが、圧入機の呼び径が1500mmになっています。
回答17	回答5を参照してください。